

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	視神経疾患と緑内障の対光反射による鑑別に関する単施設後方視的研究(B21-242)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医療衛生学部・教授/眼科学・医師 石川 均
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当なし
本研究の概要・背景・目的	人は外からの光情報を網膜で電気信号に変換し、視神経の管を介して脳の視覚中枢へ伝達し、物を見えています。緑内障は、眼の中の水分コントロールが困難となり、網膜が慢性的に委縮し、委縮した網膜部分の光情報が伝達できず、視野障害として現れる予後不良の疾患です。一方視神経炎は、管そのものが炎症を起こし神経が委縮する疾患で、視力不良が生じますが、炎症を抑える治療を行うことで、視力は回復します。時に臨床の現場では、視神経炎でも同じように網膜が委縮し、緑内障でも神経が委縮し、両者の鑑別が困難なことがあります。私たちは、眼に光を当てた際の瞳孔に生じる対光反射を応用して両者の診断治療の一助となる検討を試みます。
調査データ 該当期間	2018年4月1日から2022年3月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さま	上記期間内に眼科外来で診療をされた緑内障疾患の方と視神経疾患の方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2018年4月1日から2022年3月31日までの電子カルテに記載のある視野検査、眼底検査、瞳孔検査の診療記録を利用します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は一般研究費を使用するため、本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	例) 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下

記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属・職位:医療衛生学部・教授 / 眼科学・医師

担当者:石川 均 (イシカワ ヒトシ)

電話:042-778-9671

備考